

◆現場見学会を開催しました！

令和6年1月26日(金曜)に佐伯市立明治小学校の5年生38名を対象に佐伯弥生PA(下り線)を新設する工事の現場見学を行いました。説明後は、「工事を進めるためのそれぞれの役割は?」「この仕事を選んだ理由は?」など様々な質問が飛び交いました。



佐伯弥生パーキングエリア(PA)工事

令和6年2月8日(木曜)に日本文理大学2年生12名を対象に香下大橋(PC上部工)工事の現場見学を行いました。実際にコンクリート構造物を建設中の現場を見てもらい、コンクリート橋の仕組みや橋のかけ方などを学んでいただきました。



香下大橋(PC上部工)工事

◆工事で発生した土はどこに持っていくんだろう？

大分工事事務所で行っている4車線化事業や佐伯弥生PA(下り線)新設事業では、トンネルや山の掘削で多くの建設発生土が生じますが、これらの建設発生土は大分県や高速道路沿線自治体等で実施する公共事業へ搬出しています。計画的に建設発生土を公共事業に有効活用することにより、土の処分費や材料費のコスト削減に努めています。



【活用事例】

佐伯弥生PA新設事業の建設発生土を活用し、既設駐車場(佐伯市総合運動公園プール下駐車場)の高上げ整備を実施



整備前



整備後

◆どこまで進んでいるかな？臼杵トンネル工事掘削状況



◆各区間の工事状況



院内IC夜間閉鎖

(WEBサイトURL:
<https://navi-corn.com/oita-usa/>)
 う回路や工事内容などを提供しております。
 今後も工事進捗に合わせて情報を更新してまいりますので、
 ご覧ください。